

## 2学期始業式式辞

皆さんはどんな夏休みを送りましたか。先生にとっては、「たくさんの勇気もらった夏休み」となりました。

オリンピックやパラリンピックで活躍したアスリートたちから、高校野球で活躍した球児たちから、そして、何より厳しい状況の中行われた県大会で活躍した本校の陸上競技部、男子ソフトテニス部、吹奏楽部の皆さんからでした。

中でも、水泳競技で平山しおりさんは50m自由形で新宮中10年ぶりの全国大会出場を果たしました。決勝レース前、彼女はこう言いました。「決勝は、行きます。本当にたくさんの人に応援してもらっています。」と……。結果、第2位、記録の横にはCR 全国標準記録突破の文字がありました。勇気ある泳ぎだったと思います。その勇気、素晴らしい結果はどうやって生まれたのか考えました。十分な練習、準備はもちろんですが、本番だけでなく日常に答えがあったと思います。多くの失敗がありました。悔しい思いがありました。そして、多くの人に応援されている。という感謝の言葉に行きついたのです。起き上がった回数と人間の強さは比例する。この夏、様々な場面で活躍した皆さん、みなさんにとって大きな節目となる夏休みとなったと思います。たくさんの勇気を有り難う。

私たちはコロナによる様々な試練を乗り越えてきました。現在の4度目の緊急事態宣言は私たちに大きな試練を与えることになるのかもしれません。一人一人がしっかり判断すること。一致団結し、力を合わせて乗り越えましょう。優しさを持って、お互い励まし、支え合いましょう。何も新しいことをやる必要はありません。密にならない、消毒、手洗い、換気など今までやってきたことを丁寧に行っていきます。

そして、皆さんは決して一人ではありません。何でも先生方に相談して下さい。この苦難を乗り越え、様々な行事を行い、充実した2学期としましょう。

令和3年9月1日 たつの市立新宮中学校長 堀 富雄